

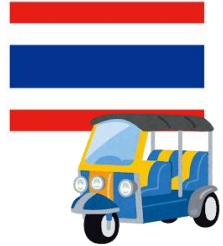
2026年4月18日に タイのモータ規制が変わりました

2026年8月27日再更新

タイでは、産業用電動機のエネルギー効率向上を通じた国家エネルギー政策の推進および国際競争力の強化を目的として三相誘導電動機に対する効率規制が導入されます。

本規制は、国際電気標準会議（IEC）が定める効率分類規格IEC 60034-30-1:2014に準拠した国家規格「TIS 866 Part 30(101)-2561」として制定されており、2026年4月18日より法的に施行されます。

本制度はタイ工業規格局（TISI:Thai Industrial Standards Institute）による認証取得を義務付けるものであり、対象となる電動機の製造・輸入・販売に際しては当該規格への適合および認証登録が必須となります。



■ 規則の変遷

	TIS 867-2550	TIS 866 Volume30(101)-2561	TIS 866 Part30(101)-2561
制定年	2007年	2018年	2026年4月18日
効率基準	独自基準	IEC 60034-30-1準拠	IEC準拠+IE3推奨
IEコード	無	IE2以上義務	IE2義務+IE3推奨
出力範囲	0.75~185kW	0.12~375kW	0.12~15kW
認証制度	TISI認証	TISI認証	TISI認証(強化)
試験方法	独自	IEC 60034-2-1	IEC 60034-2-1+補正条件

 これによりTIS 866 Part30(101)-2561が新たな法的基準として施行されます。
IE2以上の効率を満たすモータの導入とTISI認証取得が必須となります。



■ TIS 866 Part30(101)-2561（2026年4月施行版）

対象モータ(予定)

モータ種別：三相かご形誘導モータ（Squirrel Cage Induction Motor）
出力範囲：0.12kW～15kW
極数：2、4、6、8極
定格電圧：1000V以下
周波数：50Hz
効率クラス：IE2（高効率）以上が義務付けられており、
IE3（プレミアム効率）への移行が推奨
認証要件：TISI認証取得が必須



対象外モータ(予定)

- ・ インテグレートドモータ (integrated motors)
- ・ 水中モータ
- ・ 多速モータ
- ・ S2 (短時間定格) 専用モータ
- ・ インバーター体型モータ (単体不可)
- ・ 再輸出用モータ
- ・ トルクモータ (高スリップ)
- ・ **機械装置組み込み済みのモータ (NEW!)**



■表示義務と認証制度

- ・ TIS-866では、モータの製造者または輸入者に対して、以下の表示および認証取得が求められます。
- ・ 銘板表示：効率値 (%)、効率クラス (IE2、IE3など)、定格出力、電圧、周波数などを明記
- ・ 認証取得：TISIによる認証を受けた製品のみが販売可能
- ・ 試験方法：IEC 60034-2-1に準拠した試験結果が必要



■各社対応について

今回の規制に関しては、ベトナムと同様、タイ国内に在籍する企業以外は基本的にTIS認証が発行されないため、国外のメーカーに関しては（若干差があるものの）、規制対象外となる「機械組み込み」以外難しい状況です。

<日立産機システム>

0.12～15kWに関しては、機械組み込みのみ対応可能（規制対象外）

15kW超に関しては、単品、組み込みともに対応可能（継続確認中）

※全ての出力で、エンドユーザー名などの商流確認が必要です。

<ABB>

非防爆/防爆ともに、kW関係なく機械組み込みのみ対応可能（規制対象外）

単品は全て規制対象として、対応不可となります。

より詳しい情報は「常盤電機_ABB」で検索ください

<https://www.tokiwa-electric.co.jp/abbモータ>

